

算数オンライン塾 12月24日の問題 解説

(解説)

1) 350円を4つ買うと1400円ですから、残りは $7230 - 1400 = 5830$ 円です。それを400円と490円で組み合わせるので、10の位が3ですから、490円を7個買うと、 $490 \times 7 = 3430$ 円になり、残りが $5830 - 3430 = 2400$ 円で $2400 \div 400 = 6$ 個です。

(400円、490円)=(6個、7個)としたとき、400円と490円の最小公倍数は19600円になって、これ以外に組み合わせることはできないのでBは6個、Cは7個です。

(答え) B6個、C7個です。

2)

(A4個、B6個、C7個)がまず成り立ちます。

350円と490円は最小公倍数が2450円ですので、Aを7個増やしてCを5個減らせば成り立ちます。

(A11個、B6個、C2個)

次に350円と400円の最小公倍数は2800円ですからAを8個減らして、B7個増やすことができます。

(A3個、B13個、C2個)

400と490の最小公倍数ではこれを使って交換することができないので、答えは残り2つです。

(答え) (A11個、B6個、C2個) (A3個、B13個、C2個)